

JA大阪北部自己改革取組宣言

これまで、これからも、地域とともにJA大阪北部は総合事業を展開します。



「食と農を基軸とした協同組合」としての事業活動によるJAファンづくりと、組合員・地域住民に愛される組織基盤づくりを目指します。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

- JAは、農業者(正組合員)が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。
- 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業(JAバンク)、共済事業(JA共済)などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- 農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。
- 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。
- いわば、農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

営農指導事業の主な取り組みは次のとおりです。

予算額は、32,300千円となっています。

- | | |
|-----------------|---------------|
| ①有害鳥獣被害防止対策補助事業 | ④土壌分析 |
| ②パイプハウス資材購入補助事業 | ⑤実行組合・各種部会助成金 |
| ③農業講座 | |

(1) 有害鳥獣被害防止対策補助事業 (営農改善費 15,000千円)

近年有害鳥獣が増加していることを受け、組合員の農産物を被害から守り、農業収入の安定化を図ることを目的とします。

(2) パイプハウス資材購入補助事業 (営農改善費 3,000千円)

組合員が新鮮で安全・安心な農産物を年間通じて栽培することにより、生産を安定化し品質を向上させ消費市場への安定供給を実現させることにより、農業収入の安定化を図ることを目的とします。

(3) 農産物直売所集客強化施策 (4,000千円)

地域情報誌を活用し、地域農業振興への取り組みと情報発信拠点としての農産物直売所をPRすることにより、直売所取扱高並びに農家所得向上を図ります。